



新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

未だ、変異型オミクロン株の動向等、心配な点はございますが、感染収束の兆しも見えはじめ、ようやく落ち着きを取り戻しつつある今日この頃ではないでしょうか。

そのような中、昨年2月から、新組合会館の建設という大きなプロジェクトに着手してまいりました。前組合会館は昭和47年の組合設立から先人の方々のご苦勞・ご尽力で4年後の昭和51年にこの地を開発し、建設されたものです。今年迎える設立50周年の記念すべき年に合わせて建替を行ったもので、この4月末には、工事全工程が完了の予定です。これまで同様、会議室、展示ホールとしてもご利用できますので、より一層のご利用、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

又、今年秋口には、組合設立50周年の記念式典を開催いたします。

コロナ禍に限らず、世界を取りまく環境は非常に厳しく、原材料の不足・価格の高騰など日本への影響も大きなものとなってきており、今後の見通しの不透明感はぬぐえません。

そのような中、新たな次代へ向け、又、更なる飛躍ができる年となるよう、組合・役員一丸となって、事業強化に取り組んで参りますので、今後なお一層のお力添えをお願いいたします。

結びに、皆様方のますますのご発展とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

協同組合長崎卸センター

理事長 石丸 利行

